

野町酒店 (高知県室戸市)

業 種：酒類販売業

従業員数：2名



後継者・店舗経営者：野町 浩一郎 氏

(代表者：野町 敏恵 氏)

店舗看板への照明設置による夜間営業時における集客力の向上

【事業者概要】

大正13年に創業。高知県下全19の酒蔵の酒類すべての取扱、販売をしており、近年ではネット販売も取り組んでいる。後継者である野町浩一郎氏は土佐酒アドバイザーの資格を保持しており、来店客に対し美味しいお酒の飲み方をレクチャーしている。代表者である母・敏恵氏が高齢のため、現在店舗を経営しているのは浩一郎氏となる。

【事業の内容】

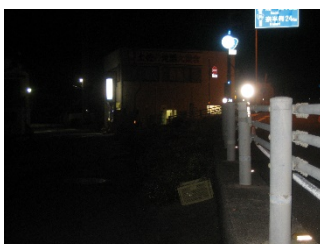
- 防犯灯が少なく夜間時の視認性が悪い商店街において、夜間営業時の集客力の向上を行うために店舗看板に夜間用の照明を設置した。

【事業の効果】

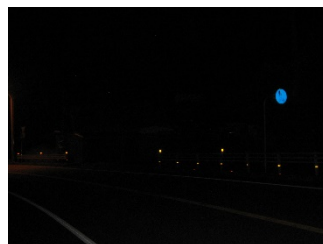
- 店舗看板への夜間営業用照明を設置したことで夜間営業時の当店の視認性が向上し、これまで取り逃していた夜間営業時の近隣を通過する顧客への販売機会を増やすことができた。事業開始から9カ月程度の期間で夜間の新規顧客が1,900名程度来店し、売上が前年比10%程度増加している。

【事業者の声】

- 夜間営業用の照明を設置することにより、新規顧客の開拓へつながった。今後は、現在取り組んでいるネット販売にも力を入れ、より一層の新規顧客開拓を行っていき、事業の持続的な発展を目指していく。



設置前 1



設置前 2



設置後 1



設置後 2